

多度地区小中一貫校整備事業 第 15 回開校準備委員会 会議概要

開催日時 令和 7 年 2 月 15 日（土） 10：00～11：30

出席委員 25 名中 21 名

1. 開会

2. 報告事項

- ・地域連携部会より
- ・教育指導部会より

3. 議事

委員長：本日は今年度最後の委員会であり、1 年後の今頃は、いよいよ開校目前である。学校は、地域の皆さまに支えていただき動くものだと思う。多度学園は、まちの学校にしたいという思いでいる。皆さまのお力添え、お知恵を貸していただくようよろしくお願いいたします。

（1）超校歌プロジェクトについて

委員長：事務局からの報告をお願いしたい。

事務局：（報告）

委員長：子どもたちとの曲作りの様子や現在の状況について報告があった。質問はいかがか。

委 員：（発言なし）

委員長：超校歌プロジェクトの音楽チームは、作業に時間がかかっている様子か。

事務局：本日は曲をお示しできなかったが、作業は進んでいると聞いている。完成時期は未定であるが、開校前に新しい校歌の練習期間を確保できるよう調整したい。

委員長：様子はよくわかった。然るべきときにはお示しいただきたい。委員のみなさんから、何かお尋ねになりたいことはないか。

委 員：（発言なし）

（2）多度学園学校運営協議会について

委員長：事務局からの説明をお願いしたい。

事務局：（説明）

委員長：事務局からの説明は、多度学園に学校運営委員会を設置するにあたって、きちんと地域と連携していくためにはどのような構成がいいかということを、地域の方からお知恵を借りたいということだと思う。これについて、各グループで 15 分ほどディスカッションしていただきたい。何か質問があればご発言いただきたい。

委 員：（発言なし）

委員長：ディスカッション後、それぞれのグループでどのような話題が出たかを発表していただき、共有したい。何か質問や意見があれば、発表時に出していただいてもよい。では、グルー

ブ協議を始めていただきたい。

(グループ協議)

委員長：どのような話が出たかを、A グループから順に報告していただきたい。

A グループ

- ・学校や地域に携わっている方。時間に余裕のある方が望ましい。
- ・現在の子どもたちに、今まさに関わっていただいている人。例えば、スポ少、PTA、子ども会など。
- ・自治会長にも参画していただけると良いが、開校直後は特に継続案件もあると思われるため、単年交代ではなく、複数年継続していただける方がいるとありがたい。
- ・何年か続けてやっていただける方が2～3名は必要。
- ・他県では、地域学校協働活動推進員として常駐している方がみえる学校もある。
- ・地域に根付いた方が地域学校協働活動推進員となり、運営協議会に参画していただきたい。
- ・多度町内にはたくさんのすてきな人材がみえると思うのでご協力いただけるとありがたい。

B グループ

- ・地域のことはこの人に聞けばわかる、という方が、学校と地域とのつなぎ役となり、参画していただけることが望ましい。
- ・4小5地区のそれぞれ代表の方。
- ・学校の相談窓口になっていただける方で、学校の求めに応じた人材につないでいただける方。
- ・学校をサポートしていただける人材バンクのようなものをつくっていただき、割り振りしていただける方。
- ・継続して関わっていただける方。
- ・学校組織の状況をよく知ってみえる方。
- ・桑名市の規則では「10名以内」となっているが、多度学園ではもっと必要ではないか。

C グループ

- ・地区の偏りがないような構成。
- ・10名では足りないならば柔軟に対応していただきたい。一方、多すぎてもまとまらないのではないか。
- ・保護者の参画は必須だと思われる。
- ・この案件ならばこの方につなぐ、というコーディネートをしていただける方。
- ・多度地区全体の様子が分かっている方で、何年も継続していただける方。

D グループ

- ・PTAからは複数参画いただきたい。前期課程からも後期課程からも参画があることが望ましい。
- ・地域のことをよく知っている民生委員や児童委員、学識経験者など、しかも5地区からの参画があると良い。

- ・現在も学校運営協議会の委員を務めていただいている方で、これまでの流れや仕組みを知っている方に参画いただけるとスタートがスムーズだと思われる。
- ・ふだんから子どもたちと接しているスクールサポーターなど、子どもたちのことをよく知っている方にも入ってもらおうと安心。

E グループ

- ・各地区より出てもらいたい。
- ・多度地区の全体を見て考えていただける方がよい。
- ・ふだんから見守り活動などをしていただいている方など、子どものことをよく知っている方。
- ・農業体験など地域での学習に関わってみえる方や、環境整備など学校へのサポートに具体的に関わっていただいている方。
- ・継続して関わっていただける方。

委員長：短い時間であったが、いろいろとお話しいただき、ありがとうございます。いただいたご意見を参考に、多度ブロック校長連絡会で原案作成をすると伺っている。よろしければ校長連絡会からもご発言いただきたい。

委員：多度ブロックの校長連絡会を代表して、様々なご意見をいただいたことにお礼を申し上げます。子どもたちのこと、学校のこと、地域のこと、それから学校運営協議会のこと、これらのことをよくご理解いただいたうえで、学校の教育活動を応援いただける方、力になっていただける方というご意見をたくさんいただいたと受け取っている。今日いただいたご意見を参考にして、ブロックの校長連絡会の中で原案を考えていきたい。原案ができれば、開校準備委員会でお示しする機会をいただきたい。今日は本当にありがとうございました。

(3) 令和6年度検討の経過について

委員長：事務局からの説明をお願いしたい。

事務局：(説明)

委員長：1年間の振り返りであったが、何か気になるところなどあればご発言いただきたい。

委員：校歌の作曲は遅れているということであるが、校舎の建設工事は予定通りか。

事務局：建設工事は、予定通り順調に進んでいる。

委員長：他にいかがか。

委員：都合のため跡地利用の説明会に参加できなかった。今後の予定を教えてください。

事務局：跡地利用については、教育委員会事務局の教育環境再構築プロジェクトという部署で所管しており、素案をつくっている段階である。今後のスケジュールとして、R7年4月以降、地域に出向き、ご意見をお伺いしながら素案をブラッシュアップしていく予定と聞いている。

委員長：他はいかがか。

委員：多度学園は義務教育学校であるが、現在の小学校や中学校と何が違うのか。例えばカリキュラムの特色や、日程など、少しでもみんなに早くわかるように、伝えていくべきだと思って

いる。義務教育学校の教育活動はどのようになるか、地域から見ると疑問や心配があり、みんな複雑な気持ちだと思われる。例えば運動会のような行事はどうなるか。どのように変わってくるのかという疑問が地域の中にあるとしたら、それを解決すべきではないかと思う。そのあたりを早く見通せるように、どこかではっきり伝えるべきじゃないかと思う。4-3-2という区分で9年間の教育を行うという計画を聞いているが、最初の4年間では子どもたちにどう学習を保障していくのか、次の3年間はどうか、最後の2年間はどうかなど、もう少し授業カリキュラムや教育内容、どのような学校生活になるのかなどを、目に見えるもので提示していく必要があると感じている。多度学園での学校生活がどのようになるのかという心配を、開校前最後の1年間も子どもたちに抱かせてはいけないうちで思っている。開校準備委員会や地域連携部会などでも、学校のありようそのものをもっと検討するようなことになってほしいと思っている。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。来年度1年間、開校前の最後の貴重な時間であり、新しい学校の生活がどうなるか、子どもたちの学習環境について具体的に吟味し、進めていかなければならない貴重な時間だと感じている。会の始まりに教育指導部会からのご報告があったように、保護者の皆様に向けても、お便り等々でなるべく情報発信をしていく動きとなる。開校準備委員会の場においても、どんどん情報発信し、一緒に吟味いただきながら、同時に地域に広く伝えていく工夫も必要であると改めて感じている。

委員長：検討、進捗状況をタイミングよく、皆さんに共有していただくようお願いしたい。
他にご意見などいかがか。

委員：小山台から多度学園側へ抜ける新しい道ができると聞いたことがある。そのような計画はあるか。

事務局：今のところそのような整備の計画はない。

委員：その道ができれば、小山交差点を横断することなく安全に通学できると思っていたが、整備はないか。

事務局：小山台からの通学は、現在の多度中小学校の通学路を活用する計画で進めている。ご指摘の交差点については、安全性を少しでも高めるため、防護柵の整備などを行っている。ハード面での整備と同時に、地域保護者の見守りについても地域連携部会にて考えていただいているところである。

委員長：他にいかがか。

委員：昨年、ある機会に多度中小学校の屋上に出ようとしたところ、ドアを開けたところにサルの大群がいた。あんなにたくさんのサルが、日中や夜間はどこにいるのだろうか心配している。この場で協議することではないが、動物たちも住みかがなくなり町中に出てくる状況になるということを考えると、バランスをとった方がいいと思う。

事務局：動物の住みかも大切な問題だが、サルなど動物の出没情報があると、まず学校では子どもたちや保護者に注意喚起を行い、登下校における子どもたちの安全確保に努めているところである。

委員長：他にいかがか。

委員：跡地活用について、お願いしたいことがある。地域にとって学校は大切な活動拠点であるため、完全に使えなくなるということに対して早く結論を出していただきたい。もうあと１年と迫っているなか、今後の計画を立てることができない。極力、早く結論を出していただくように担当部局に働きかけをしていただきたい。

事務局：承知した、担当部局に伝える。

委員長：他にいかがか。

委員：（発言なし）

委員長：いくつかご意見をいただいた。いよいよ開校に向けて、期待も不安も具体的となってきているように感じた。事務局が検討していることをまた報告していただくようお願いしたい。本日の議事はこれですべて終了である。

以下余白